

「同志社大学育英奨学金」奨学生募集について（お知らせ）

【正課外部門】（公募制）

給付額 30万円（給付決定後、本年度中に支給）

出願資格 **神学部**の正規学生で自己アピールできる活動について第三者に説明し説得できる能力を有している者。自薦・他薦は問いません。

かつ、所定の単位数を修得しており、2年次生以上は前年度末終了時点での累積GPAが神学部の上位3/4に属すること。

注1）出願時点で休学中の者および秋入学で初年度の者は、対象に含みません。

注2）再修生（2021年度以前生）で、かつ在学期間が4年を超える学生は出願できません（休学期間は在学期間に算入しません）。

注3）原則として、同一事由による複数年の採用は認めません。

注4）授業料相当額の学内奨学金を給付されている学生は出願できません。

<修得単位数>

当該年度春学期末までの在学 セメスター数（休学期間を除く）	修得単位数※
0	出願不可
1	15単位以上
2	30単位以上
3	48単位以上
4	65単位以上
5	83単位以上
6	100単位以上
7	卒業見込であること

※免許資格関係科目・自由科目として履修したものを含まない

<自己アピールできる活動実績等>

活動の成果は2024年度秋学期、および2025年度春学期のものに限ります（1年次生は入学後の実績に限る）。なお、団体での活動の場合、その活動において中心的な役割を果たした者またはそれに準ずる者とする。

A.文化・芸術分野：次の①②③のいずれかに当てはまる者

- ①国際規模の大会、コンクール等に日本を代表して出場した者
- ②全国規模の大会、コンクール等に出場し、優れた成績を収めた者
- ③行政や民間の公益団体等の公的な機関から、社会的に優れていると高い評価を得た者

B.スポーツ分野：次の①または②に当てはまる者

- ①国際規模の大会等に日本を代表して出場した者、またはそれに準ずる者
- ②全国規模の大会等に出場し、優れた成績を収めた者、またはそれに準ずる者

C.社会活動分野：次の①または②に当てはまる者

- ①行政や民間の公益団体等の公的な機関から表彰を受け、社会的に高い評価を得た者
- ②新聞・雑誌等に掲載される等、社会的に特に高い評価を得た者

選考方法 書類審査および面接

出願期間 2025年9月22日（月）～ 10月16日（木）

提出書類 ①2025年度同志社大学育英奨学金願書（学部所定用紙）
②活動の成果を客観的に証明できる書類（新聞記事、表彰状など）
※提出書類は返却できませんので、コピーを提出してください。

提出場所 神学部・神学研究科事務室

面接日 2025年10月下旬 予定（面接日時は出願時にお知らせします）

推薦人数 神学部から育英奨学生候補者（最大4名）を学生支援センターに推薦し、その後の選考を経て、育英奨学生が決定します。 ※採用人数は全学で20名以内

その他 育英奨学生として採択された者には大学長名の表彰状を授与すると共に、氏名および活動実績・功績を学内外に公表します。

【学術部門】として、神学部で以下のとおり推薦候補者を選考します。（公募は行いません）

給付額 30万円（給付決定後、本年度中に支給）

給付人数 1名

選考方法 神学部 2023 年度生（正規学生）より、5 セメスター在学し 83 単位以上修得した者で 3 年次春学期終了時点での成績優秀者に授与します。（休学中の者は含みません）

2025 年 6 月
神学部・神学研究科事務室